

商社特集

株式会社トードインターナショナル

金属切断機を新たに導入 受注拡大を目指す

航空機用金属材料輸入商社であるトードインターナショナルは今年よりAMADA社製の金属カッティングマシン(バンドソー)を導入してお客様の要求長さに金属バーを切断して納入するサービスを始めた。カットできるのは330mm径までで、丸棒・角棒・チューブ材等に対応できる。鋼種もアルミ合金からステンレス合金・チタニウム合金・ニッケル合金まで幅が広い。東京八王子市にある本社倉庫においてカッティングサービスをしているが、カットしたものを自社トラック便に載せて日本

全国に向けて配送している。

バンドソーの型名はPCSAW330で、バルスカッティングにより高速で高精度なところが特徴だ。

現在は15-5PHステンレス丸棒、A286ステンレス丸棒13-8MOを150坪ある自社倉庫に在庫しており、要求サイズに長さをカットして各顧客のニーズに依っている。また、各顧客の主要使用材料をヒアリングしてそれを自社倉庫に在庫して、カットサイズで納入する態勢をも整えている。

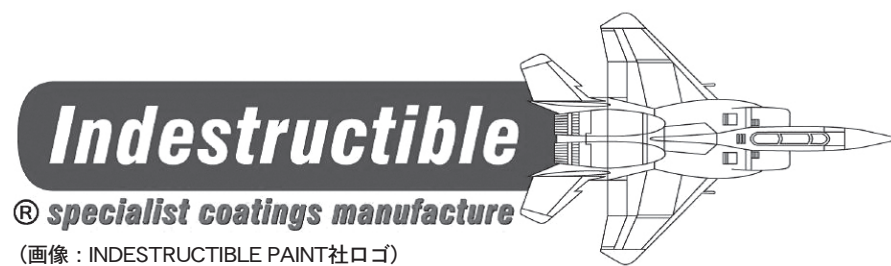


(写真: PCSAW330)

【ケミカル品】

昨年はイギリスのコーティングメーカーINDESTRUCTIBLE PAINT社と代理店契約を結び、このメーカーの得意とするところの高温域での耐熱コーティング剤を供給している。航空機エンジンを製造する日本メーカーをターゲットに展開しており、

INDESTRUCTIBLE PAINT社からは Stocking Distributor として認められているため、トードインターナショナルから出荷された日が有効期限の起算日(D.O.S, Date of Shipment)とすることができるのが強みだ。



(画像: INDESTRUCTIBLE PAINT社ロゴ)

また、フランスのペイントメーカーであるMAPAERO社の正規ディストリビューターでもある。MAPAERO社はエアバス社のほとんどの旅客機のキャビン・座席のペイントとして認められており、またエアバスヘリコプターの外装トップコートオリジナルメーカーとして有名である。

【シーラントステーション】

航空機用シーラントを自社の倉庫で在庫して即納体制をとっている。

PRシリーズシーラントを中心に20種類あまりを「シーラントステーション・プロジェクト」と銘打って在庫している。在庫リストは会社ホームページで公開中である。

【ZIPCHEM社CIC(Corrosion Inhibiting Compound)】

COR-BANシリーズで有名な米国の金属腐食防止剤(CIC)メーカーのZIPCHEM社と代理店契約を結んでいる。

「COR-BAN 27L」はMRJに、また、「COR-BAN 35」は海上保安庁所属のシコルスキーS-76DヘリコプターのCICとしてQPL認定を受けている。トードインターナショナルは日本国代理店としての即納体制をとっている。

【品質規格】

航空、宇宙、防衛分野の組織に対して品質マネジメントシステムの要求事項を規定しているJIS Q 9100:2009とISO9001:2008を2015年3月に取得した。

2018年1月にJIS Q 9100:2016として更新審査を受ける予定で、2016年改訂版で

の新たな要求への適合と、今後、さらに強固な品質保証と顧客満足の上に取り組んでいく。

【今後の展開】

- ①日本国内の航空機エンジンメーカーへの Forging 金属リングの供給
- ②ボーイング社、エアバス社、エンブラエル社、ボンバルディア社、ATR社その他、及び各社ヘリコプター機体へのMRO 部品・ケミカル品の供給
- ③ヨーロッパ規格の金属材料、ケミカル品、ファスナーの供給
- ④金属を輸入して日本国内で穴あけ加工、フライス加工等を施した後に納品するサービス

トードインターナショナルは、素材としての金属材料を輸入し、それらを締結するためのファスナー、腐食防止のためのコーティング剤、それらを1社で調達できる輸入商社を目指します。

○連絡先○

東京本社
Tel:042-627-9524
Email: todostk@tod.co.jp
担当: 河上

名古屋営業所
Tel:0586-47-4820
Email: shin@tod.co.jp
担当: 朝倉